

Syllabus ID	132365
Subject ID	132004060
更新履歴	20130220新規
授業科目名	総合英語A General English A
担当教員名	北條健 HOJO Ken
対象クラス	制御情報工学科 4年
単位数	2履修単位
必修/選択	必修
開講時期	通年
授業区分	語学
授業形態	講義
実施場所	学科教室

授業の概要(本教科の工学的、社会的あるいは産業的意味)

現代社会のさまざまな話題を扱ったテキストを用いて情報を正確に読む力を養う。またリピーティング、音読、暗唱、英作文演習を通じて、身近な情報やそれらに対する考えを的確に伝達する能力を養う。

準備学習

既習の文法と語彙、リスニングやスピーキング技能、英和辞典の利用方法、英語に関する知識

	Weight	目標	説明
学習・教育目標		A	工学倫理の自覚と多面的考察力の養成
		B	社会要請に応えられる工学基礎学力の養成
		C	工学専門知識の創造的活用能力の養成
		D	国際的な受信・発信能力の養成
		E	産業現場における実務への対応能力と、自覚的に自己研鑽を継続できる能力の養成

学習・教育目標の達成度検査

1. 該当する学習・教育目標についての達成度検査を、年度末の目標達成度試験をもって行う。
2. プログラム教科目の修得と、目標達成度試験の合格をもって当該する学習・教育目標の達成とする。
3. 目標達成度試験の実施要領は別に定める。

授業目標

英語の自然な速度に慣れる 語と語の連結、文のリズムや強弱やイントネーションに注意しながら文章を適当に区切って読むことができる 英語で書かれた情報を正確に読み、概要を書いたり口頭で伝えることができる
 学習内容をノートにまとめることができる 辞書を活用することができる 英文の音読筆写ができる 現代社会における英語のあり方を認識して学習に取り組むことができる

授業計画 (プログラム授業は原則としてプログラム教員が自由に参観できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)

回	メインテーマ	サブテーマ	参観
第1回	前期オリエンテーション	授業内容の説明、課題テスト、warm-up activities for Unit 1	×
第2回	Unit 1	The Music Industry	
第3回	Unit 2	Cyber Crime	
第4回	Unit 3	Frank Gehry	
第5回	Unit 4	Mining Garbage for Gold	
第6回	Unit 5	Elderly Pets	
第7回	Unit 6	Robotic Body Language	
第8回	前期中間試験		×
第9回	Lecture and Exercises	試験問題の解説、warm-up activities for Unit 7	
第10回	Unit 7	Community Gardens	
第11回	Unit 8	Iceland's Energy Future	
第12回	Unit 9	Banker to the Poor	
第13回	Unit 10	Shipwrecks	
第14回	Unit 11	Colonizing Mars	
第15回	Unit 12	Sir David Murry: Disabled, but not Unable	

第16回	前期末試験		×
第17回	Lecture and Exercises	試験問題の解説、課題指導	
第18回	後期オリエンテーション	課題テスト、warm-up activities for Unit 13	
第19回	Unit 13	Europe vs. GM Foods	
第20回	Unit 14	The Global Workplace: The case of Dubai	
第21回	Unit 15	Star Trek: Inspiring the World's Scientists	
第22回	Unit 16	Chocolate: The Candy of Romance	
第23回	Unit 17	The Peace Corps	
第24回	Unit 18	Growing up Online	
第25回	後期中間試験		×
第26回	Lecture and Exercises	試験問題の解説、warm-up activities for Unit 19	
第27回	Unit 19,20	The Euro / The Science of Weightlifting	
第28回	Unit 21	Somalia's Dangerous Waters	
第29回	unit 22	The Darwin Mission	
第30回	unit 23	The Homeless World Cup	
第31回	Unit 24	Masdar: The City of the Future	
第32回	Review	総復習	
第33回	学年末試験		×
第34回	Lecture and Exercises	試験の解説、Review Exercises	

課題

24年度末に指示された範囲、授業時間毎に指定されるもの

提出時間: 始業前

提出場所: 教室

評価方法と基準

評価方法:

定期試験、外部試験、随時実施する課題テストの成績と課題の提出状況と内容、授業ノートの内容、授業に対する姿勢を総合的に評価する

評価基準:

定期試験の成績 50%、平常点(外部試験成績を含む) 50% (授業の様子に応じて担当者より適宜方針を示す)

教科書等

Quick-Step English 2 (南雲堂)、付属CD、英和辞典、配付資料

先修科目

総合英語A、B、英語W、英語C

関連サイトのURL

授業アンケートへの対応

適宜授業内容の必要性について説明して、学習の意義を認識させる。

備考

- 1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。
- 2.授業参観されるプログラム教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。